

空知知的しょうがい福祉協会 新任職員研修会 速報

平成30年11月21日(水)～22日(木)

(社)美唄地域人材開発センター

1日目

《いよいよ研修会開始!》

今年度の新任職員研修会は18事業所30名と、例年より多くの職員の方に参加していただきました。当日はあいにくの雪でしたが、皆さんやる気に満ちた表情で会場入りしていました。



○研修のねらい

今回の研修は、権利擁護や虐待防止についての講演を通じ、今後の福祉職員としての心構えやスキルアップを目的とし、グループ討議により他施設の職員とのコミュニケーションをはかり、今後の仕事に活かせるように実践を通して学習していきます。

《 空知知的しょうがい福祉協会会長 講話 》

会長の経験を交えて新任職員の心構えや、福祉の仕事で大切なことをわかり易く説明していただき参加者も真剣に聞いていました。



《 北海道知的障がい福祉協会、空知知的しょうがい福祉協会の役割 》

寺腰幹事長、小山内副幹事長から北海道知的障がい福祉協会と空知知的しょうがい福祉協会の活動内容や役割とはどのようなことかをわかりやすく説明していただき、最後に寺腰幹事長から福祉で働く上で必要な「歩自程父(ポジティブ)」の説明をいただきました。

《 講義1 マナー講習(名刺交換) 》

今回のマナー講習は名刺交換を実践を交えて講習しました。気をつける点などの説明をきいてから、実際に周囲にいる方と名刺交換し、コミュニケーションをとる事ができました。



<名刺交換の様子>



晩生内ワークセンター
管理者 三塚 国博 氏

《 講義2 権利擁護とは 》

障がい者施策の流れや福祉現場の環境変化などについての説明や権利擁護に関する法律、今後の支援者に起こりえる問題や求められる事を講義頂きました。空知知的しょうがい福祉協会内での権利擁護委員会の活動やオンブズマン活動での成果や課題も説明していただきました。

《 講演 虐待防止について 》

虐待防止についての法律、虐待とは、虐待の現状などを事例を挙げて説明していただき、なぜ虐待が起こるのか、防止する為のアンガーマネジメントによる自分の感情をコントロールする方法を講演していただきました。



ぴあよしの ホームピンネ
管理者 旭 秀樹 氏

空知知的しょうがい福祉協会 新任職員研修会 速報

平成30年11月21日(水)～22日(木) (社)美唄地域人材開発センター



《 グループ討議 》

6つのグループに分かれ、2つのグループに同じ事例(権利擁護や虐待防止)について考えてもらいました。最初は緊張のせい、あまり積極的な意見は出せませんでしたが、徐々に打ち解けてきた為、最後には活発な意見が飛び交っていました。

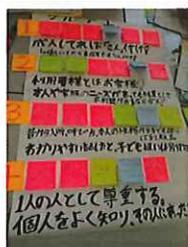
《1日目の振り返り》

今日の研修では、利用者さんの権利擁護や虐待防止について考えさせられる内容でした。グループ討議では、お互いに意見を述べ合い、コミュニケーションもとれ、明日の研修会や今後の仕事にも活かしていただければと思います

2日目

研修2日目は、昨日に比べると皆さんの緊張も和らいでおり、それぞれコミュニケーションも充分にとれたようで、良い雰囲気の中、グループ討議が行われました。

《 昨日に続き
グループ討議と発表 》



<事例1>

←1グループ

2グループ→



<事例2>

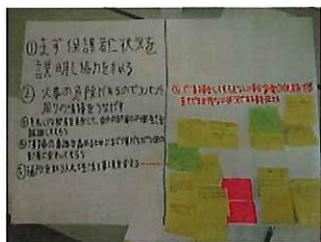
←3グループ

4グループ→



それぞれのグループが2日間でしっかりと意見をまとめていました。

お互いのグループの考え方に共感したり疑問に思ったりと今後の支援の参考になったようです。



<事例3>

←5グループ

6グループ→



《 爽やかネットワーク施設見学 》

爽やかネットワーク施設外就労(日本理化学工業内)とグループホーム2か所を見学しました。

《2日間の振り返り》

研修に参加された皆さん、2日間いかがでしたか。研修で学んだことを皆さんの職場に持ち帰っていただき、是非明日からの仕事に活かしてほしいと思います。空知にはたくさんの仲間がいることも忘れず今後も一緒にがんばりましょう。お疲れ様でした。

空知知的しょうがい福祉協会 幹事会